

一般社団法人 北海道環境保全技術協会主催
平成22年度第2回環境保全技術セミナーin 函館

日時：平成22年10月7日（木）、午後2時00分～5時00分

場所：ホテルリソル函館3階「美花」

参加費：無料

<セミナーの内容>

1. 『自律型水素吸蔵合金アクチュエータを活用した函館港の海水交換装置の開発』

〔概要〕 函館港に既存する温泉源による温水と海水による冷水との温度差により、動力を産み出す自律型水素吸蔵合金アクチュエータを水質劣化の進行する函館港奥海域の海水交換促進装置として適用した事例を紹介します。

〔発表者〕 独立行政法人 国立高等専門学校機構 函館工業高等専門学校 環境都市工学科 宮武 誠（准教授）
（日本データサービス株式会社との共同研究）

2. 『レンタルを通じた環境分野への取組』

〔概要〕 株式会社アクティオのエンジニアリング事業展開と環境関連保有機器を紹介し、これら環境関連機器を使用した現場事例を紹介します。

〔発表者〕 株式会社アクティオ エンジニアリング事業部 環境部 東 盛之（課長）

3. 『サイクルシェアリング実証実験「ポロクルの概要と今後の展望」』

〔概要〕 サイクルシェアリング社会実験「ポロクル」は、札幌都心部で実施された自転車共同利用（サイクルシェアリング）の可能性を探る社会実験の愛称です。本報告では、実験の裏側・結果の速報・今後の展望についてできる限り詳しく説明します。

〔発表者〕 株式会社ドーコン 交通事業本部 交通部 サイクルシェアリング推進室 澤 充隆（室長）

参加者総数42名（会員：15名、会員外：4名、官庁関係：11名、発表者ほか：12名）

平成22年度も、第2回の環境保全技術セミナーは恒例の地方開催となりました。技術見学会も兼ねての2日間のイベントです。

会場のある函館市内はもとより、道内外各地から多くの皆さまにご参加いただき、環境保全技術に関する情報交換・幅広い分野の企業同士での交流をより深めることができたセミナーとなりました。

<会場風景>





司会進行：鐵川理事



開会の挨拶：平田専務理事



<発表の様子1>



函館工業高等専門学校 宮武 誠氏



株式会社アクティオ エンジニアリング事業部 東 盛之氏



<発表の様子2>



株式会社ドーコン 澤 充隆氏



<懇親会風景>



道環協 前田寛之会長から挨拶

